



BANK OF JAPAN

2026年7月1日  
日本銀行富山事務所

## 富山県金融経済クォーター (2026年夏)

### 【概況】

富山県の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。最終需要をみると、個人消費は、物価上昇の影響などがみられるものの、持ち直している。設備投資は、増加している。住宅投資は、下げ止まりつつある。公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

生産は、持ち直しつつある。業種別にみると、医薬品を中心とする化学は、緩やかに増加している。汎用・生産用・業務用機械は、持ち直している。電気機械は、緩やかに持ち直している。金属製品は、弱めの動きとなっている。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

消費者物価（除く生鮮食品）は、前年比+2%台となっている。

企業倒産件数は、前年を上回っている。

金融面をみると、預金は、前年を上回っている。貸出は、前年を上回っている。

【 全体判断 】（矢印は前回との変化、以下同じ）

判断据え置き<直近の判断変更は 2025 年冬>	変化
<u>一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している</u>	→

【 実体経済・物価 】

	今回判断	変化	関連統計等の動き
個人消費	物価上昇の影響などがみられるものの、持ち直している	→	百貨店・スーパー等の売上高は、物価上昇の影響などがみられるものの、持ち直している。乗用車販売は、持ち直しつつある。家電販売は、持ち直している。観光は、増加基調にある。
設備投資	増加している	→	6月短観における設備投資額（全産業）をみると、2026年度は前年を上回る計画となっている。
住宅投資	下げ止まりつつある	→	新設住宅着工戸数は、前年を上回っている。
公共投資	横ばい圏内の動きとなっている	→	公共工事請負金額は、横ばい圏内の動きとなっている。
生産	持ち直しつつある	→	医薬品を中心とする化学は、緩やかに増加している。汎用・生産用・業務用機械は、持ち直している。電気機械は、緩やかに持ち直している。金属製品は、弱めの動きとなっている。
雇用所得	緩やかに改善している	→	有効求人倍率は、前回から上昇している。雇用者所得は、前年を上回っている。
物価	前年比+2%台となっている	→	消費者物価（富山市、除く生鮮食品）は、前年比+2%台となっている。

**【金融】**

	関連統計等の動き
<b>預 金</b>	富山県の預金（国内銀行ベース）は、前年を上回っている。
<b>貸 出</b>	富山県の貸出金（国内銀行ベース）は、前年を上回っている。

以 上

**【照会先】**

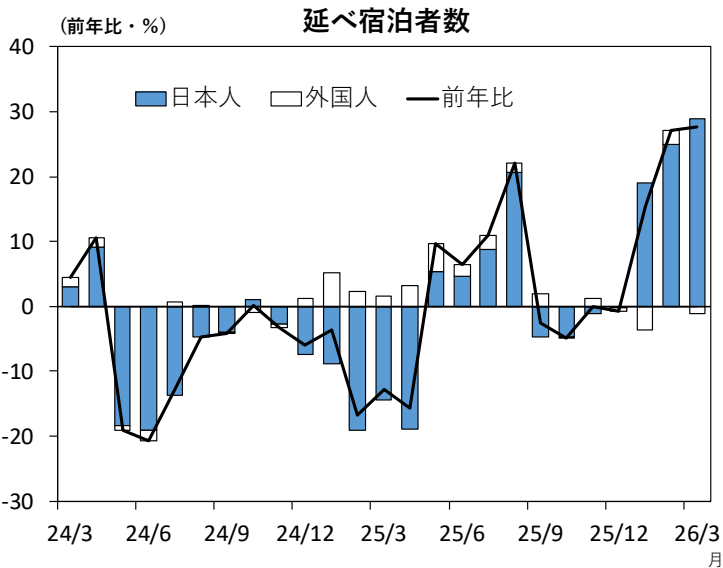
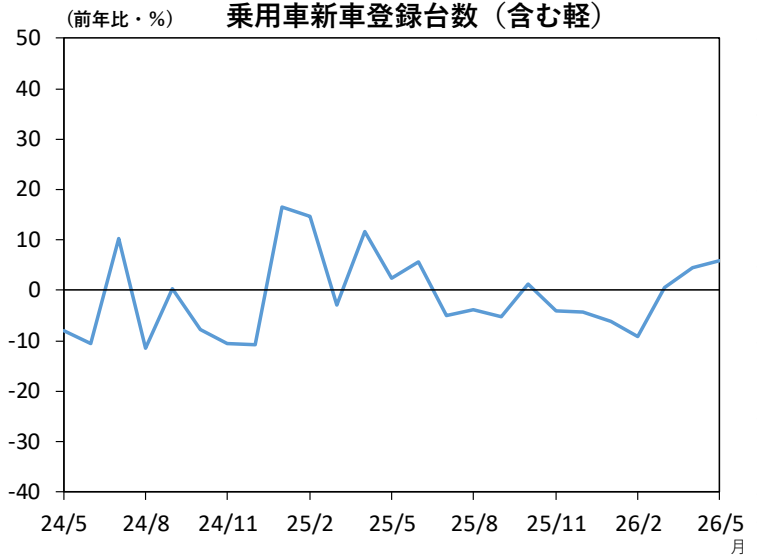
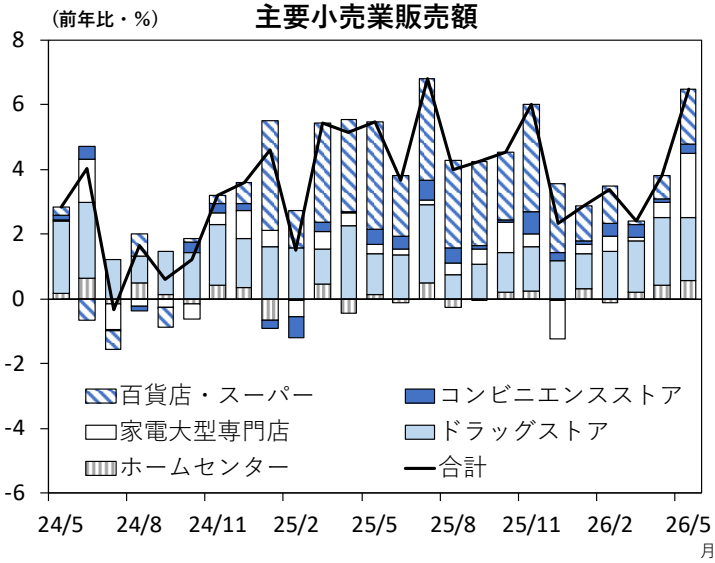
日本銀行富山事務所

Tel: 076-424-4471

<https://www3.boj.or.jp/toyama/>

# 参考図表

## 【個人消費】

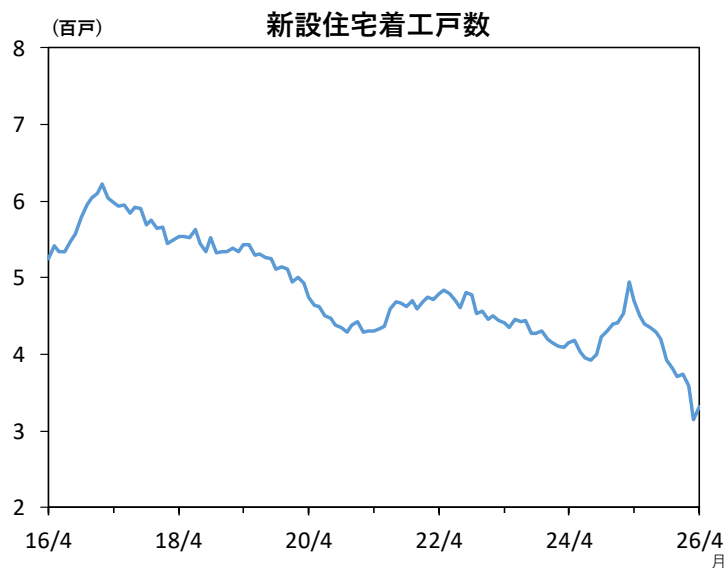


## 【設備投資】

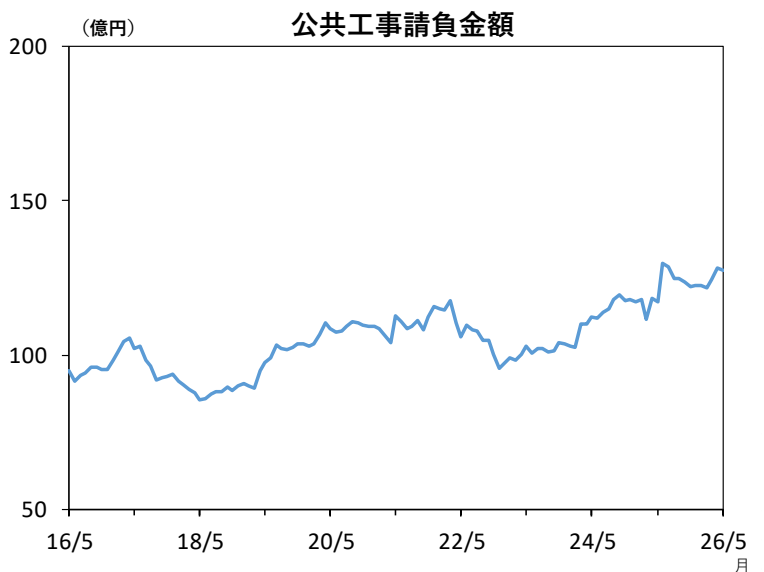
**設備投資額** (前年度比、前回比修正率・%)

		24年度実績	25年度実績		26年度計画	
				前回比修正率		前回比修正率
富山	全産業	8.5	17.0	-0.6	35.7	31.2
	製造業	6.7	26.4	-1.6	6.2	-1.7
	非製造業	9.9	10.2	0.3	60.7	61.4
全国	全産業	7.5	9.4	1.4	6.8	6.8

## 【住宅投資】

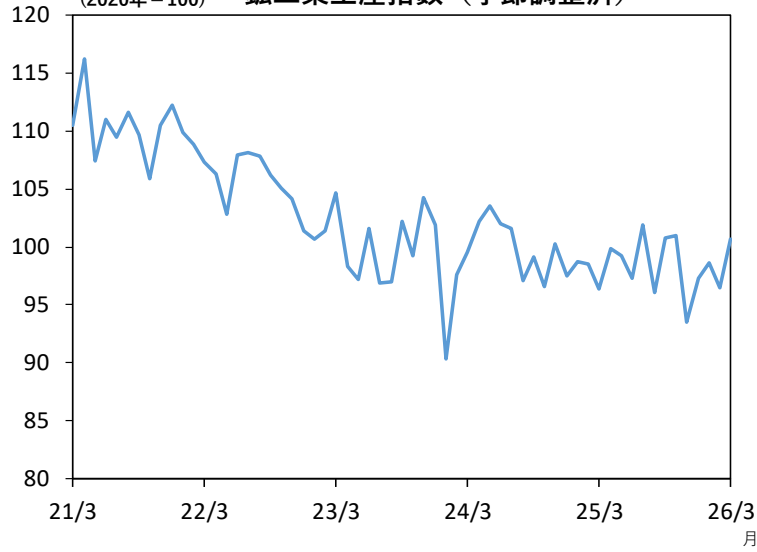


## 【公共投資】



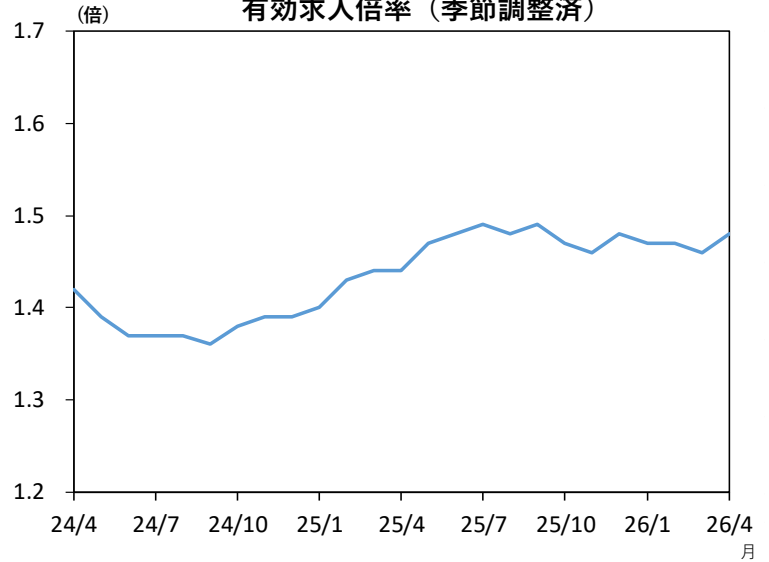
### 【生産】

(2020年=100) 鉱工業生産指数 (季節調整済)



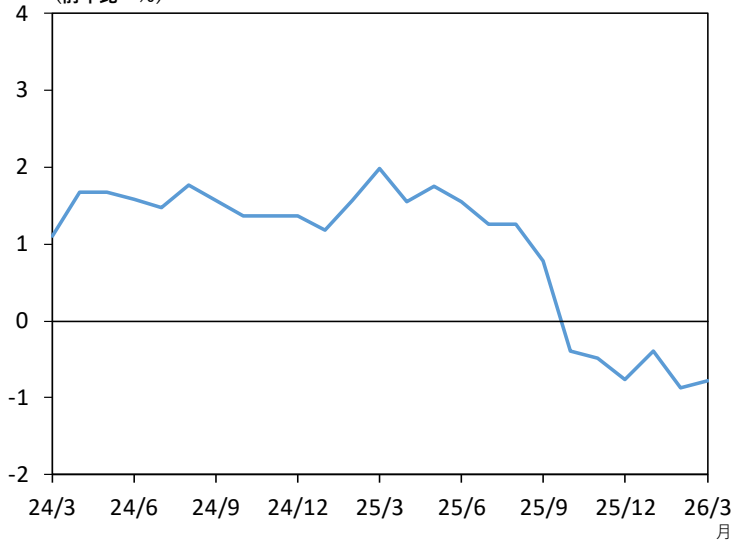
### 【雇用・所得】

(倍) 有効求人倍率 (季節調整済)



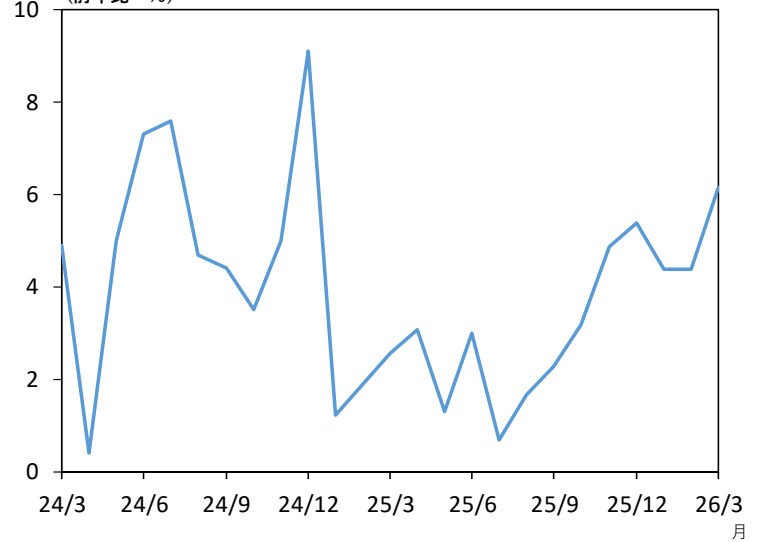
常用雇用指数

(前年比・%)



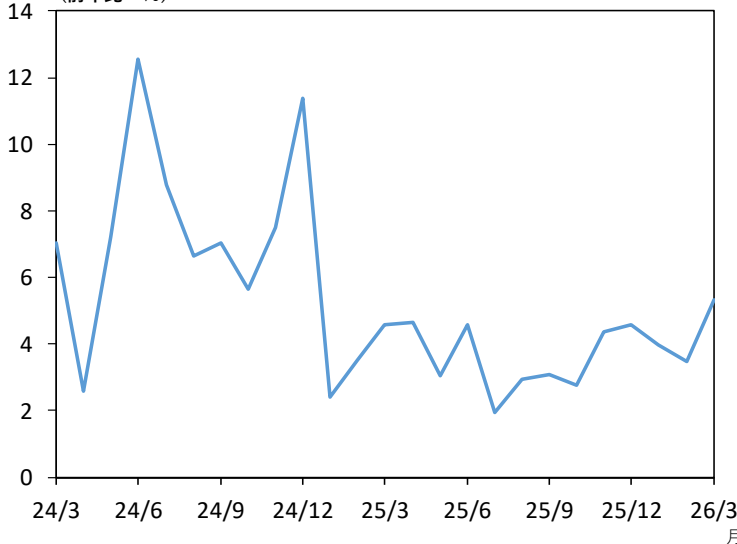
一人当たり名目賃金指数

(前年比・%)



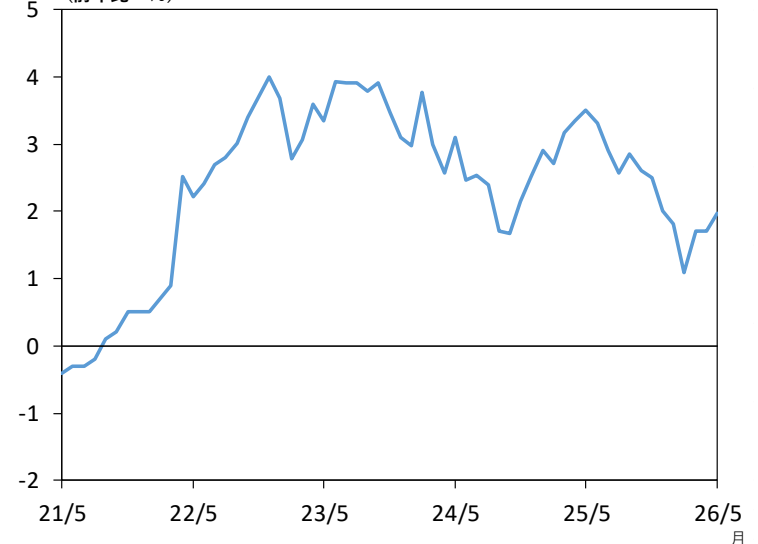
雇用者所得

(前年比・%)



### 【物価】

(前年比・%) 消費者物価指数 (除く生鮮食品)



## 【金融】

### 預金・貸出金(末残)

(前年比%)

	2025年 6月	9月	12月	2026年 3月	2026年 1月	2月	3月	4月
実質預金	0.8	2.2	2.5	2.4	3.3	2.9	2.4	2.7
貸出金	0.6	2.4	2.4	1.3	2.3	2.3	1.3	0.8

### 倒産

(前年比%、倒産件数は件)

	2025年 4-6月	7-9月	10-12月	2026年 1-3月	2026年 2月	3月	4月	5月
倒産件数	20	35	18	26	7	8	7	12
(前年比)	42.8	150.0	-21.7	30.0	16.6	-20.0	40.0	100.0
負債総額 (前年比)	-27.7	130.5	12.3	133.0	101.6	113.5	-4.6	219.1

(注)

- 【経済関連】
  - 新設住宅着工戸数、公共工事請負金額は、後方12か月移動平均値。
  - 雇用者所得は、常用雇用指数、一人当たり名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出（常用雇用指数×一人当たり名目賃金指数）。事業所規模5人以上。
- 【金融関連】
  - 実質預金は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
  - 貸出金は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。中央政府向け貸出を除く。
  - 倒産は、負債総額10百万円以上。
  - rは訂正・改訂値を示す。
- 【全般】
  - 単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示していない。

(資料)

経済産業省「商業動態統計」、  
 富山県自動車販売店協会「車種別ナンバー別新車登録台数」、  
 軽自動車検査協会富山事務所「検査対象軽自動車保有車両移動月報」、  
 全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」、  
 観光庁「宿泊旅行統計調査」、  
 日本銀行金沢支店「北陸短観（県別集計データ）」、日本銀行「全国企業短期経済観測調査」、  
 国土交通省「住宅着工統計」、  
 東日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」、  
 富山県「富山県鉱工業生産の動き」「毎月勤労統計調査」、  
 厚生労働省「一般職業紹介状況」、  
 総務省「消費者物価指数」、  
 日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、  
 東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」